第3節 中学生が望む未来像

中学生は当市がどのようなまちであることを望んでいるのかを知るために、未来に残したい松阪市のよいところと、今後望む松阪市像について尋ねました。

1. 未来に残したい松阪市のよいところ

「未来に残したい松阪市のよいところ」について「松阪五大祭」を選んだ中学生が最も多く(図 11 参照)、地域別にみても、市街地だけでなく、海岸部と山間部でも1位に選んだ中学生が40%以上を占めました(図 12 参照)。次いで、「豊かな山」「豊かな水資源」「緑あふれる公園」の順となりました(図 11 参照)。

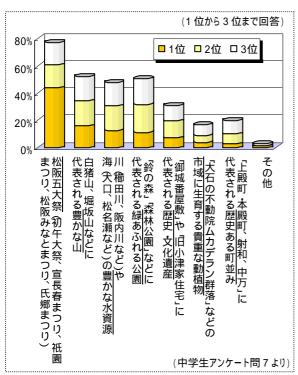


図 11 未来に残したい松阪市のよいところ

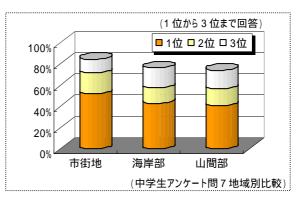


図 12 未来に残したい松坂市のよいところで「松阪五大祭」を選択した中学生の地域別比較

それに加えて、自由意見として、「松阪牛」を 1 位、 2 位に挙げた中学生も複数名あり、その他「図書館周辺のような雰囲気」「田舎〈さ〈てのんびりした人々の感じ」などの意見が寄せられました。

2. 中学生が望むこれからの松阪市

「松阪市が今後どのような環境になると良いと思いますか」という問いについて、「緑がたくさんあるまち」が 64.0%と最も多く、次いで「星がきれいに見えるまち」「子供が遊べる場所の多いまち」の順となりました(図 13 参照)。

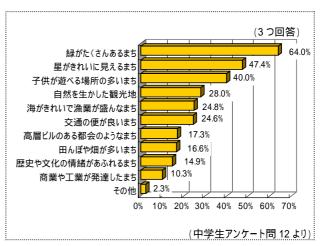


図 13 松阪市が今後どのような環境になると 良いと思いますか

また、男女別に見ると、「星がきれいに見えるまち」では女子が、「子供が遊べる場所の多いまち」では 男子が多く挙げていました(図 14 参照)。

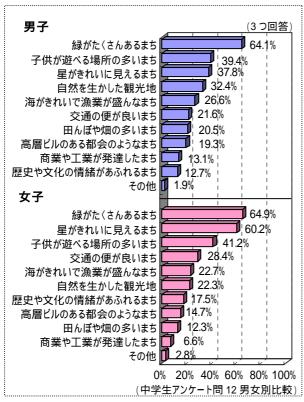


図 14 松阪市が今後どのような環境になると良いと思いますかについての男女別比較

自由意見では、「川がきれいで泳いでもいいまち」などの自然環境のよいまちを望む意見のほか、「文化面で充実した町」「買い物のしやすいまち」「ハンディキャップを持っている人や、車椅子にのっている人などが過ごしやすい町」など、様々な側面から意見が寄せられました。

まとめ

中学生は、未来に残したい松阪市のよいところに、「祭り」を挙げました。これは、自分達が楽しみにしているとともに、身近に感じることのできるものを選んだといえます。同時に、当市の山や水を取り巻く自然環境も大切にしていきたいと思っていることもわかりました。

また、当市の未来像として、小学生と同様に、豊かな自然と、子供の遊ぶ場所の多いまちを望んでいます。それに加えて中学生では、自然環境を大切にしつつも、便利さや快適さなど町としての機能も大切であると認識していることがわかりました。

キーワード 豊かな自然環境 松阪五大祭 便利なまち

□ラム3 未来に残したい松阪市のよいところ~市民との比較~

「未来に残したい松阪市のよいところは何ですか」という問いで、市民アンケートと比較してみました。市民に比べ中学生は、「祭り」と「自然」を大切にし、残していきたいと感じているようです。しかし、当市の特色の1つである「歴史・文化」は大人が未来に残したいと考えている様には、中学生は感じていないようです。

